

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和3年2月12日

計画の名称	市民が安心安全で元気になる宇部市の実現（防災・安全）										
計画の期間	平成	27	年度	～	平成	31	年度（	5	年間）	交付対象	宇部市
計画の目標											
下水道の整備・改築により、安心・安全のために都市環境の質的整備および災害に強い安全なまちづくりを推進し、宇部市総合計画に掲げる元気都市の実現を目指す。											
計画の成果目標（定量的指標）											
①浸水常襲地区における浸水対策実施率を0.0％（H26）から58.0％（H31）に増加させる。 ②合流及び分流（汚水）管渠に係わる長寿命化・改築の実施率を0.0％（H27）から100.0％（H31）に増加させる。 ③下水道施設（浄化センター・ポンプ場）における長寿命化・改築実施率を0.0％（H27）から100.0％（H31）に増加させる。 ④ストックマネジメント計画に基づく下水道施設（浄化センター・ポンプ場・管渠）の改築実施計画策定率を0.0％（H27）から100.0％（H31）に増加させる。											

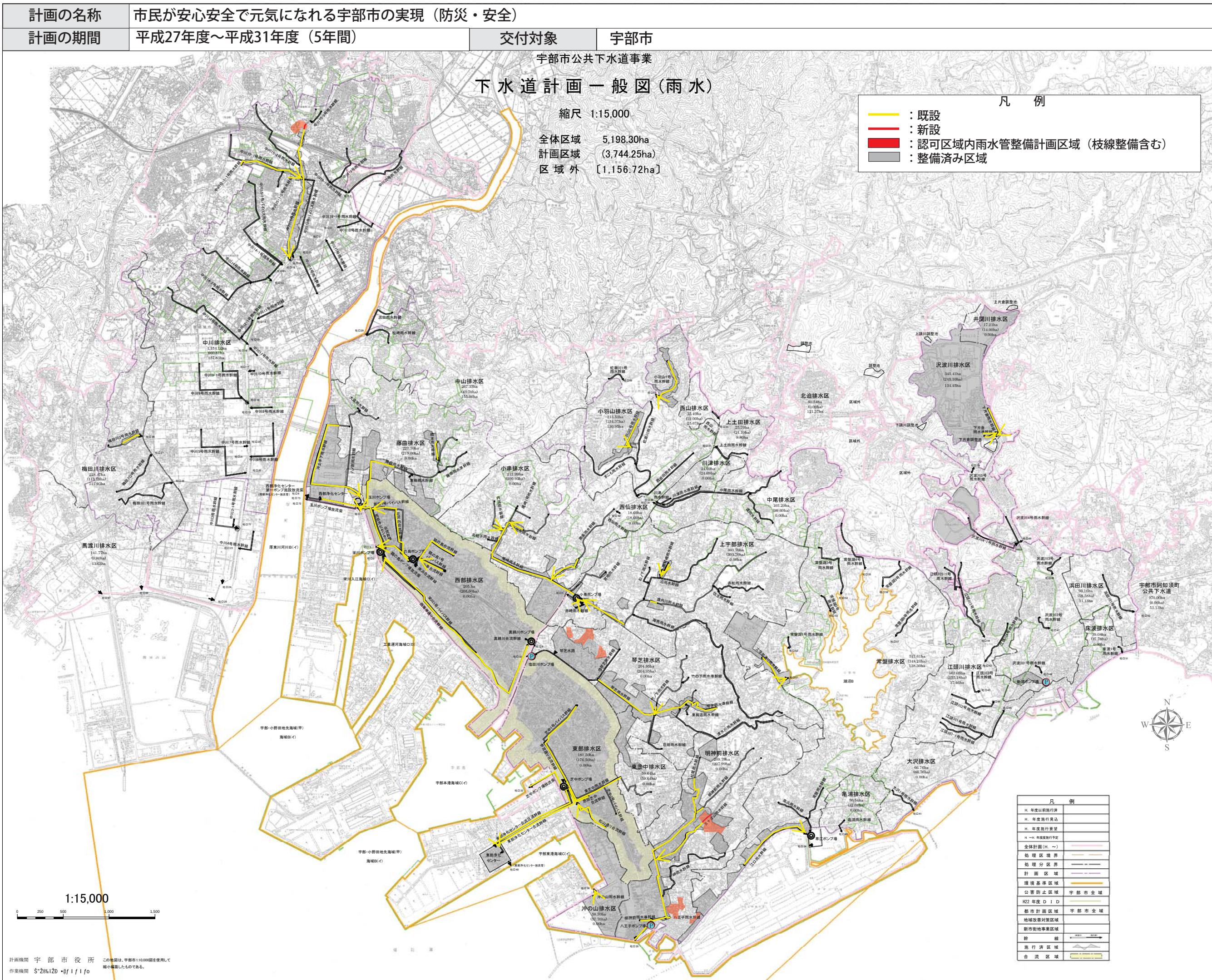
定量的指標の定義及び算定式		定量的指標の現況値及び目標値			備考
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 －	最終目標値 (H31末)	
①	浸水常襲地区における浸水対策実施率（％） 浸水対策完了済み面積（ha）/浸水対策を実施すべき面積（ha）	0.0％	－	58.0％	
②	合流及び分流(汚水)管渠に係わる長寿命化・改築実施率（％） 長寿命化・改築実施済み延長（m）/長寿命化・改築を実施すべき延長（m）	0.0％	－	100.0％	
③	下水道施設(浄化センター・ポンプ場）における長寿命化・改築実施率（％） 長寿命化・改築実施済み要素事業数（箇所）/長寿命化・改築を実施すべき要素事業数（箇所）	0.0％	－	100.0％	
④	ストックマネジメント計画に基づく下水道施設（浄化センター・ポンプ場・管渠）の改築実施計画策定率（％） 改築実施計画策定済みの要素事業数（箇所）/改築実施計画を策定すべき要素事業数（箇所）	0.0％	－	100.0％	

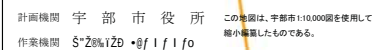
事後評価

実施体制、実施時期 事後評価									
実施体制					実施時期				
社会資本総合整備計画（下水道事業）の評価を局内の関係課において、定量的指標の実現状況、事業効果の発現状況などを検証し、今後の下水道事業の整備方針を検討することとした。					事業終了後				
					公表の方法				
					宇部市上下水道局ホームページに掲載				

1. 交付金事業の進捗状況																							
全体事業費			合計 (A + B + C)		19,006		A		18,920		B		0		C		86		効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)			0.4%	
A1 下水道事業																							
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考						
											H27	H28	H29	H30	H31								
東部処理区																							
A07-001	下水道	一般	宇部市	直接	宇部市	管渠 (雨水)	新設	明神前排水区雨水幹線	1.5ha	宇部市											180.0		
A07-002	下水道	一般	宇部市	直接	宇部市	管渠 (雨水)	新設	明神前排水区雨水枝線	0.6ha	宇部市											41.2		
A07-003	下水道	一般	宇部市	直接	宇部市	管渠 (雨水)	新設	琴芝排水区雨水枝線	0.7ha	宇部市											32.6		
A07-004	下水道	一般	宇部市	直接	宇部市	管渠 (雨水)	新設	琴芝排水区雨水枝線	1.9ha	宇部市											93.9		
A07-005	下水道	一般	宇部市	直接	宇部市	管渠 (合流)	改築	東部処理区合流幹線	L=1.2km	宇部市											691.5		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況	①. 計画期間内に浸水常襲地区における浸水対策の実施率を（H27）0.0%から（H31）59.2%に増加したことにより浸水被害の解消、軽減に繋がり、安心・安全なまちづくりに寄与できた。 ②③④. 老朽化する下水道施設（管渠・ポンプ場・浄化センター）に対して、長寿命化計画及びストックマネジメント計画を策定したことにより、当該施設の安定的な機能確保とライフサイクルコストの最小化を図るための、改築更新事業を計画的に実施することが可能となった。			
II 定量的指標の達成状況	定量的指標	最終目標値	最終実績値	目標値と実績値 に差が出た要因
	浸水常襲地区における浸水対策実施率（%）	58.0 %	59.2 %	
	合流及び分流(汚水)管渠に係わる長寿命化・改築実施率（%）	100.0 %	111.9 %	計画事業費範囲内において今後も増え続ける老朽管渠の改善を前倒して実施したことにより改築実施率が目標値を越えた
	下水道施設(浄化センター・ポンプ場)における長寿命化・改築実施率（%）	100.0 %	100.0 %	
	ストックマネジメント計画に基づく下水道施設（浄化センター・ポンプ場・管渠）の改築実施計画策定率（%）	100.0 %	100.0 %	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）				
3. 特記事項(今後の方針等)				
下水道の処理機能を維持するため、浄化センターやポンプ場においては官民連携手法の導入、また、管渠においては包括的維持管理を用いることによって、限られた予算内で計画的かつ効率的に改築事業を実施する。 また、浸水対策については、浸水常襲地域にテレビカメラや水位計を設置し市関係部署と迅速な対応をして、浸水被害の軽減に努め、安心・安全なまちづくりの実現を目指す。				





(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	市民が安心安全で元気になる宇部市の実現（防災・安全）		
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	宇部市

